

案件1 前回の振り返り
令和7年度第1回会議の案件について、振り返り、その後の対応について報告。

案件2 令和7年度の取り組み結果及び令和8年度の方向性について
・第4次健康都市いずみ21・食育推進計画における目標達成進捗について報告。
・行政の主な取り組み結果及び令和8年度の方向性について報告。
・各団体の主な取り組み結果及び令和8年度の方向性について報告。市民委員からの報告。（下表参照）

案件3 和泉市民健康まつりと食育イベントについて
・令和8年度以降は市民健康まつりと食育イベントを合同で開催することを確認。

各機関からの発言・意見の主な要約

		発言・意見	行政のその後の対応
1	医師会	・健康まつりでは、慢性腎臓病（CKD）のクイズコーナーや講演会などを実施。 ・市追加健診では心不全健診を実施。早期発見・早期治療を推進したい。	・健康まつりにおいて心不全検査（BNP検査）などの周知啓発の機会としてステージ講演会を設ける。
2	歯科医師会	・歯周病健診については20歳から70歳までの5歳刻みの節目に個別検診を実施。 ・口腔機能管理体制確保事業にて脳卒中患者等の入院患者に歯科口腔に関する専門的助言、病院スタッフの人材育成を実施。 ・口腔機能の低下を防ぐことに取り組み、市の医療行政に貢献していきたい。	・「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施」のオーラルフレイル予防などに関して関係課とも連携を図ります。
3	薬剤師会	・健康まつりでは、マインドチェッカーや体組成計による健康チェック、こども対象の実験コーナー、薬の服用についてのクイズ、マイナ保険証についてのパネル展示などを実施。 ・おくすり教室と薬物乱用防止教室を9校園に14回実施。	・庁内連絡会議において「おくすり教室と薬物乱用防止教室」とたばこなどに関する課題を共有。
4	老人クラブ連合会 （事務局より代理報告）	・5月15日にはシニアグラウンドゴルフ大会を開催し、270名が参加 ・2月に「笑い与健康」講演会を開催し、212名が参加。	・適宜、老人クラブ連合会の事務局や関係機関との調整を図る。
5	社会福祉協議会	・睡眠・こころの健康では、小中学生向けの子どもの居場所づくりに取り組み始めたサロンあり。 ・身体活動・運動では、子ども向けの体操などで体を動かす機会を設けた。 ・地域力の向上では、シニア男性対象にコーヒーをテーマにコミュニティカフェを始めた。	・庁内連絡会議において担当課とも情報共有を図り、周知啓発など様々な活動支援を行う。
6	スポーツ推進委員協議会	・睡眠・こころの健康では、5月に春季ファミリー歩こう会を実施。 ・身体活動・運動では、年度当初予定にはなかったAEDと心肺蘇生の研修会を実施。	・庁内連絡会議において担当課とも情報共有を図り、周知啓発など様々な活動支援を行う。
7	障がい者団体連絡協議会	・睡眠・こころの健康では視覚障害啓発講演会を実施。 ・身体活動・運動では府主催の行事に参加。	・担当課とも情報共有を図り、関係団体と連携して取り組みを行う。
8	商工会議所	・朝にラジオ体操の実施、健康診断時の産業医との個別面談等も実施。 ・健康経営優良法人の取得の促進をしたい。	・商工会議所だより3月号に壮年期～中年期に向けた健康づくり・食育リーフレットを同封。
9	地域活動栄養士会	・健康まつりではSATシステム後の栄養相談が176名、一般相談が30名、幼児食の相談が11名と大変盛況だった。 ・放課後デイサービスにて食育の出前講座を初めて実施。	・健康まつりなど団体の取り組みについて適宜相談に応じ、普及啓発支援を行う。
10	食生活改善推進協議会	・今年度からは地域の施設での調理実習を日曜日に実施。若い世代の参加があった。 ・健康まつりではたんぱく質カードを取り入れた。 ・社会福祉協議会の協力でいきいきサロンや若い世代に向けた出前講座も実施。	・適宜、市管理栄養士が相談に応じ、活動支援します。
11	いずみの農業協同組合	・体験料理教室は管内の小中学生を対象に米粉パン作りと手打ちうどんのいずれかで実施。今年度は生産量の多い菊菜を取り入れた。食生活改善推進協議会やいずみの里と連携している。 ・ファミリー野菜レシピコンクールでは大阪関西万博の影響か、海外のレシピが多く見られた。	・庁内連絡会議や庁内の食育担当における会議を中心に担当課とも情報共有を図り、引き続き団体と連携して取り組みを進める。
12	いずみの里みそグループ	・みかんの収穫や摘果みかんポン酢づくり、みかんジャムづくり、白味噌づくりなどを実施。 ・郷土料理、食文化の継承をみなさんと一緒に継続したい。	・庁内連絡会議や庁内の食育担当における会議を中心に担当課とも情報共有を図り、引き続き団体と連携して取り組みを進める。
13	和泉市私立幼稚園連合 （事務局より代理報告）	・食育の推進については、園ごとに特色を持って実施し、園児に食の大事さを伝えている。	・庁内連絡会議や庁内の食育担当における会議を中心に担当課とも情報共有を図り、引き続き園生活における取り組みを進める。
14	民間保育園連絡協議会	・誤嚥しやすい食材も本園では除去せず子どもたちの食べる経験が尊重できるよう工夫して進めた。 ・離乳食の食べさせあいをして食べやすい食事介助の研修を実施。 ・今後も子どもの食べる経験、食育を重視したい。	・庁内連絡会議や庁内の食育担当における会議を中心に担当課とも情報共有を図り、引き続き園生活における取り組みを進める。
15	公立園長会	・給食試食会では出汁のきいた薄味でもおいしい給食の試食や、保護者を含めた食の大切さを栄養士の話からも伝えている。 ・調理前の食材を見せ、五感を使って給食を食べること、おいしく楽しく給食を食べることを大切に活動。	・庁内連絡会議や庁内の食育担当における会議を中心に担当課とも情報共有を図り、引き続き園生活における取り組みを進める。
16	小学校長会 （事務局より代理報告）	・睡眠・こころの健康では相談体制の充実としてスクールカウンセラーの活用や、校内教育支援センターを設置。 ・運動面では、体育授業などの体育行事、朝ドッジの推奨、朝の駆け足運動を実施。 ・栄養・食生活については、給食指導・家庭科授業を通して取り組んでいる。	・庁内連絡会議や庁内の食育担当における会議を中心に担当課とも情報共有を図り、引き続き学校生活における取り組みを進める。
17	中学校長会	・中学校では給食の一口メモというお便りや給食レシピの栄養等を載せた食育だよりも発行。 ・中学3年生には今までの給食人気メニューをレシピ集にして配布。実際に作るように促す。	・庁内連絡会議や庁内の食育担当における会議を中心に担当課とも情報共有を図り、引き続き学校生活における取り組みを進める。
18	和泉保健所	・桃山学院大学で、夏休み前の健康管理セミナーや受動喫煙防止対策の取組として大学祭での肺年齢測定（102名）と禁煙相談やリーフレットの配布を実施。 ・栄養・食生活では外食中食のVOSメニュー提供の呼びかけと提供店マップを使って啓発。	・会議の場など様々な機会を通じて情報共有し、連携して推進する。
19	ヘルスアップサポーター	・例年通りの活動に加え、今年度からオトナの健康講座を各健康分野の内容で健康づくり推進室と協力実施。	・引き続きヘルスアップサポーターいずみの養成や活動支援を行い、地域力の向上を図る。
20	市民委員	・市民委員として関係団体が健康・食育推進に向けた活動を実施していることがよくわかった。特に家に何かを持ち帰り保護者が一緒に考えたり取り組めるようなものがとても良いと感じた。個人としては高齢者と子どもを結びつけるきっかけ作りを促していきたい。	・庁内連絡会議において関係各課の連携について情報交換し、世代を超えた周知等を検討。